平成26年度 住宅・ビルの革新的省エネルギー技術導入促進事業費補助金 (ネット・ゼロ・エネルギー・ビル実現に向けた先進的省エネルギー建築物実証事業) (補正予算に係るもの)

補助事業ポータル 操作マニュアル

平成27年3月

【はじめにお読みください】

◆補助事業ポータルについて

当事業への申請に際しては、申請書類の一部をWeb上の補助事業ポータルで作成します。 補助事業ポータルに入力した情報は、SIIのデータベースに登録され、申請後の審査過程で活用されます。 「公募要領」および本「補助事業ポータル 操作マニュアル」等を参照し、補助事業ポータルに必要項目を 正しく入力してください。

◆入力した情報と出力した申請書類をご確認ください

補助事業ポータルに入力した情報と出力した申請書類に記載された内容が一致することを必ず確認してください。

なお、補助事業ポータルに入力した情報に誤りがあった場合、申請書をもとにSIIで修正する場合があります。

◆補助事業ポータルの入力完了は申請完了ではありません

補助事業ポータルの入力が終わっても補助事業の申請は完了していません。 補助事業ポータルの入力完了後、申請様式を出力し、全ての添付書類と併せてSIIへ郵送します。 申請期間内に書類が到着し、SIIで受付をし、申請完了となります。

◆本「補助事業ポータル 操作マニュアル」印刷について

本マニュアル印刷の際は、両面印刷すると説明が見開きになります。



もくじ

補助事業ポータルの利用にあたって

p.4 申請書作成機能·本マニュアルの留意事項

- ※補助事業ポータルについて
- ※保存と入力完了(確定)の注意点
- ※選択肢の入力
- ※本マニュアル上の画像
- ※推奨環境

p.5 補助事業ポータルを使った補助事業申請の流れ

- 1 補助事業ポータルのアカウントを登録し、ログインする
- 2 <ZEB 補正26 申請書 作成>で情報を入力する
- 3 補助事業ポータルで作成した書類を出力、交付申請書に押印する
- 4 その他の書類と併せ、SIIへ郵送する

p.6 アカウント登録(1)(2)

- 1 アカウント登録
- 2 登録者情報入力
- 3 アカウント情報の送信
- 4 登録の完了
- 5「ID(ユーザ名)」と「初期パスワード」の発行
- ※登録完了Eメールが届かない場合(SII連絡先)

p.8 補助事業ポータルへのログイン(1)(2)

- 1 ログイン画面に「ID(ユーザ名)」と「パスワード」を入力
- 2「パスワード」の変更(初回ログイン時のみ)
- ※「パスワード」を忘れたら
- ※「ID(ユーザ名)」を忘れたら

p.10 補助事業ポータルの構成

p.11 保存、エラー表示、注意書き

- ※保存と仮保存
- ※エラー表示
- ※入力項目の横にある「?」マーク
- ※入力枠の下にある青文字

申請情報および事業計画の入力

p.13 **<ホーム>(エクセル様式ー括ダウンロード)**

p.15 <zeb_補正26_申請書_作成>申請情報の登録(初回ログイン時のみ</zeb_補正26_申請書_作成>)	
p.17 申請書 詳細画面(各申請書の表示)	
p.19 実施計画概要 入力画面(1)~(3)	
p.25 申請者情報 入力画面	
p.27 建物情報 入力画面	
p.29 経費情報(所要資金計画)の表示	
p.31 経費情報(所要資金計画) 入力画面	
p.33 エネルギー情報 入力画面(1)(2)	
コーナ・クラント	
入力を終えたら	
p.38 入力完了(確定)、PDF作成・出力、入力途中での仮印刷	
1 入力完了(確定) 2 PDF出力・印刷・押印 ※補助事業ポータルから出力できる申請書類 ※入力完了(確定)せずに仮PDF出力をする	
p.39 補助事業ポータルから出力する申請書類を修正するには	
p.41 申請書類の提出	
p.41 申請書類の提出 1 申請書類のチェック 2 ファイリング 3提出先と公募期間	

補助事業ポータルの 利用にあたって

申請書作成機能・本マニュアルの留意事項

補助事業ポータルについて Ж

申請書の作成には、補助事業ポータルとしてWeb上のsalesforceを利用します。

補助事業ポータルに入力した情報は、SIIのデータベースに登録され、申請後の審査過程で活用されます。

補助事業ポータルに入力した情報に誤りがあった場合、申請書をもとにSIIで修正する場合があります。

X 保存と入力完了(確定)の注意点

入力した情報を保存するには[保存]をクリックします。(→p.11)

但し、「*」が付いたものは必須項目であり、これらを全て入力するまで「保存」ができません。

※保存をする前にブラウザの[戻る]ボタンで戻ったり、ページ内の[戻る]をクリックした場合は、入力した内容が保存されず 消えてしまう場合があります。また、一定時間(約60分間)補助事業ポータルを操作せずにいると、セキュリティ上、自動で ログアウトしてしまいます。ご注意ください。

「*」が付いた項目を全て入力する前に保存するには「仮保存」をクリックします。

入力完了(確定)をクリックすると、その後は内容の変更が一切できません。ご注意ください。

Ж 選択肢の入力

交付申請書等を登録する際、選択肢から該当するものを選ぶ場合があります。

項目によっては、選択後に新たな入力項目が追加されることがあります。

X 本マニュアル上の画像

本マニュアルに掲載された入力画面等の画像は、お使いのPC環境により、文字の配置等が実際の 画面と若干異なることがあります。

また、補助事業ポータル開発段階の画面であるため、実際の画面と異なることがあります。

Ж 推奨環境

補助事業ポータルは、以下の環境でご使用ください。

〔推奨ソフトウェア〕

〔推奨ブラウザ〕

- ★Adobe Reader等のPDF閲覧ソフト
- ★Microsoft Office2003 以上
- ★Microsoft Internet Explorer バージョン7、8、9、10、11 ※10 Metroバージョンは含みません。
- ★Mozilla Firefox の最新の安定バージョン
- ★Google Chrome の最新の安定バージョン
- ※お使いのPCにPDF閲覧ソフトウェアがない場合は、補助事業ポータルよりダウンロードすることができます。(→p.13)

補助事業ポータルを使った補助事業申請の流れ

1 補助事業ポータルのアカウントを登録し、ログインする

→p.6, p.8

2 <ZEB_補正26_申請書_作成>タブで新規補助事業を登録する

交付申請書等の作成に必要な情報を入力します。

1 申請情報 登録 ▶ 主に「交付申請書」に記載される情報を入力

→p.15

● 補助事業名称等を登録すると、入力内容を補助事業ポータル上に保存できるようになります。登録作業は入力途中での中断・再開ができます。

→p.17

● 事業計画として、以下の情報を入力します。

実施計画概要(→p.19)

申請者情報(→p.25)

建物情報(→p.27)

, | 経費情報(所要資金計画)(→p.29)

エネルギー情報(→p.33)

▶ 入力した内容の最終チェックを行い、[入力完了]を押し完了

→p.38

入力完了 ※ <u>一度登録内容を入力完了(確定)すると、その後は内容の変更が</u> <u>一切できなくなります。入力完了前に、内容を必ず再確認します</u>。

3 補助事業ポータルで作成した書類を出力、交付申請書に押印する

→p.38

補助事業ポータルに必要な情報を全て入力すると、 右記書類のPDFを作成・出力できるようになります。

※入力完了する前に、仮のPDFを作成・出力し、 完成イメージを確認することができます。

元以イメーンを唯認することかできます。

但し、仮のPDFで申請することはできません。

交付申請書(カガミ)

交付申請書(本文)

実施計画書11-2.

交付申請書(別紙1)

省エネルギー計算書 (別添3)

実施計画書1. ~6.(1)

、 美旭計画書Ⅰ. ~0.

入力完了後、出力した書類が揃っていることを確認し、 交付申請書(カガミ)に届け出印を押印します。

4 その他の書類と併せ、SIIへ郵送する

→p.41

(参考)申請書類一覧(→p.42)を確認し、3 で出力した書類を含む、申請に必要な全ての書類をSII宛でに郵送します。

交付申請書に届け出印が押印されていることを必ず確認します。

3 の申請書類以外に関しては、エクセル様式が提示されているものは、様式を使用し、様式がないものは各自で作成・準備します。

なお、エクセル様式は補助事業ポータルからダウンロードし、使用します。(→p.13)

3

アカウント登録(1)

補助事業ポータルを利用するには、まずアカウントを登録します。 アカウントを登録すると、補助事業ポータルにログインする際に必要となる 「ID(ユーザ名)」と「パスワード」がEメールで発行されます。

1 アカウント登録

SIIのホームページ(http://sii.or.jp)で「平成26年度 住宅・ビルの 革新的省エネルギー技術導入促進事業費補助金(ネット・ゼロ・エネル・ビル実現に向けた先進的省エネルギー建築物実証事業)(補正予算に係るもの)(ZEB)」へ移動します。

「公募について」下段「5. 申請に必要となるアカウント登録について」 の「アカウント登録はこちら」をクリックします。



2 登録者情報入力

アカウント登録フォームに移動後、必須項目(*のついた部分)に情報を入力します。 入力が完了したら、ページ下部の[確認する]をクリックします。





3 アカウント情報の送信

表示された入力内容を確認します。

修正が必要であれば[修正する]をクリックします。

内容に間違いがなければ、[アカウント情報の送信]をクリックします。





アカウント登録(2)

4 登録の完了

後日、入力したメールアドレス宛てに、下記のような仮登録メールが送付されます。 なお、これには数日かかることがあります。

送付されてきた仮登録Eメール本文の登録URLにアクセスすると、アカウントの本登録は完了です。

Eメールは<u>regist@sii.or.jp</u>より送付されます。特定ドメインの受信許可/拒否設定等をしている方は、 このメールアドレス/ドメインからのEメールを受信できるようあらかじめ設定します。 また本メールは送信専用のメールアドレスです。返信はできません。 なお、アカウントへ情報を入力してから仮登録メールが届くまで数日かかることがあります。ご了承ください。

5 「ID(ユーザ名)」と「初期パスワード」の発行

アカウントの本登録が完了すると、登録したメールアドレスに、補助事業ポータルへログインする際に必要となる「ID(ユーザ名)」と「初期パスワード」を記載した登録完了Eメールが届きます。

※「ID(ユーザ名)」は再発行できません。万が一、「ID(ユーザ名)」を紛失した場合は、SIIホームページ(http://sii.or.jp) より、 再度アカウント登録をおこなってください。(→p.6)

※ 登録完了Eメールが届かない場合(SII連絡先)

登録完了Eメール、「ID(ユーザ名)」と「初期パスワード」記載のEメールが届かない場合、以下が考えられます。

- ●誤ったEメールアドレスを登録してしまった→SIIホームページ(http://sii.or.jp)より、再度アカウント登録をおこなってください。(→p.6)
- ●特定ドメインの受信許可/拒否設定等をしている→<u>regist@sii.or.jp</u>からのEメールを受信できるよう設定してください。
- ●アカウント本登録をおこなってから本登録メールが届くまで数日かかることがあります。→2、3日お待ちください。

万が一、上記を試してもEメールが届かない場合はSIIへお問い合わせください。

一般社団法人 環境共創イニシアチブ(SII) 審査第二グループ ZEB担当

TEL: 03-5565-4063

受付時間は平日の10:00~12:00、13:00~17:00です。 また、通話料がかかりますのでご注意ください。

補助事業ポータルへのログイン(1)

補助事業ポータルで申請書類を作成する際は、Web上のsalesforce を利用します。 アカウント登録時に発行された「ID(ユーザ名)」と「初期パスワード」を準備します。 初回ログイン時に、初期パスワードを任意のパスワードに変更します。

1 ログイン画面に「ID(ユーザ名)」と「パスワード」を入力

SIIのホームページでアカウント登録した際に発行された「ID(ユーザ名)」と「パスワード」を入力し、[ログイン]を クリックします。 _______



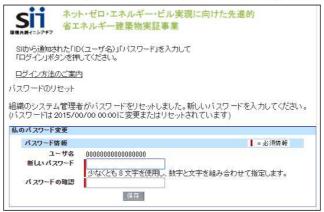
「ID(ユーザ名)」「パスワード」を入力する際は、登録ご確認メールのテキストをコピーして貼り付けると入力ミスを防ぐことができます。

「ID(ユーザ名)」と「パスワード」が正しく入力されると補助事業ポータルにログインし、<ホーム>へ移動します。 (→p.13)

2 「パスワード」の変更(初回ログイン時のみ)

初めて補助事業ポータルにログインした後、登録ご確認メールに記載された初期パスワードがリセットされます。 任意のパスワードを設定します。

※セキュリティのため、数字とアルファベットを8文字以上組み合わせたパスワードを設定します。



〔パスワード設定手順〕

- ① 新しいパスワードを入力します。
- ② 確認のため、もう一度、新しいパスワードを入力します。
- ③ ①、②が一致すると、新しいパスワードが設定されます。
- ※登録ご確認メールに記載されたパスワードは使用できなくなります。 変更後のパスワードの取扱いには十分ご注意ください。

補助事業ポータルへのログイン(2)

※ 「パスワード」を忘れたら

「パスワード」を忘れた場合には、再発行が必要です。

ログインページの[パスワードをお忘れですか?]をクリックして、再発行手続きに進みます。

[パスワード再発行手順]

- ①ログインページの[パスワードをお忘れですか?]をクリックします。
- ②「ID(ユーザ名)」を入力します。
- ③登録したメールアドレスに再発行された「パスワード」が送付されます。

※ 「ID(ユーザ名)」を忘れたら

「ID(ユーザ名)」を忘れた場合、再発行はできません。

万が一、「ID(ユーザ名)」を忘れた場合は、SIIホームページ(http://sii.or.jp)より、再度アカウント登録をおこなってください。(→p.6)

字では26年度 住宅・ビルの革新的省エネルギー技術導入促進事業費補助金(ネット・ゼロ・エネルギー・ビル実現に向けた先進的省エネルギー建築物実証事業)(補正予算に係るもの)

補助事業ポータルの構成

補助事業ポータルは、大きく3つのタブに分かれています。

新規に補助事業申請書を作成するにはくZEB_補正26_申請書_作成>タブを利用します。

既に登録した補助事業のデータを編集するには<ZEB_補正26_申請書_検索>タブから該当するものを検索します。



マポーム>

補助事業ポータルのホーム画面です。(→p.13)

本事業に関するSIIからのお知らせや注意事項などを表示します。

内容は随時更新されますので、確認します。

エクセル様式や本マニュアルもここからダウンロードします。

2 <ZEB_補正26_申請書_検索>

■3 で登録した補助事業の閲覧・編集・PDF出力ができます。

ログイン後、ここから編集したい補助事業を選択します。

[詳細]をクリックすると、「申請書 詳細画面」(→p.17)に移動します。



- 3 <ZEB_補正26_申請書_作成>新規の補助事業申請情報を登録できます。(→p.15)入力された情報からPDFファイルを作成し、出力ができます。(→p.17、p.38)
- ログアウト 現在ログインしているIDでの入力を終了し、ログイン画面(→p.8)に戻ります。

保存、エラー表示、注意書き

※ 保存と仮保存

入力した情報を保存するには[保存]をクリックします。

但し、「*」が付いたものは必須項目であり、これらを全て入力するまで「保存」ができません。

※保存をする前にブラウザの[戻る]ボタンで戻ったり、ページ内の[戻る]をクリックした場合は、入力した内容が保存されず 消えてしまう場合がありますので、ご注意ください。

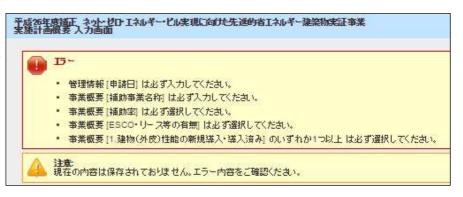
「*」が付いた項目を全て入力する前に保存するには「仮保存」をクリックします。

「保存」すると、申請情報 詳細画面(→p.17)において、各書類のボタンの文字が赤から黒に変わります。 「保存」、「仮保存」、どちらの状態でもデータを保存すればPDF出力・印刷(→p.38)ができるようになります。

※ エラー表示

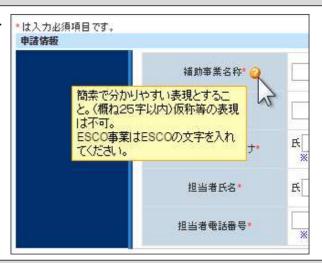
保存の際に未入力の項目や入力内容の 誤りがあった場合はエラーが表示され、 保存ができません。

エラーの内容に従い修正後、保存します。 ※但し、エラーがあっても仮保存することは できます。



※ 入力項目の横にある「?」マーク

入力項目の横にある「?」マークにカーソルを合わせると、 入力にあたっての注意書きを表示します。



※ 入力枠の下にある青文字

入力枠の下にある青文字は、入力にあたっての注意書き や、文字制限等です。

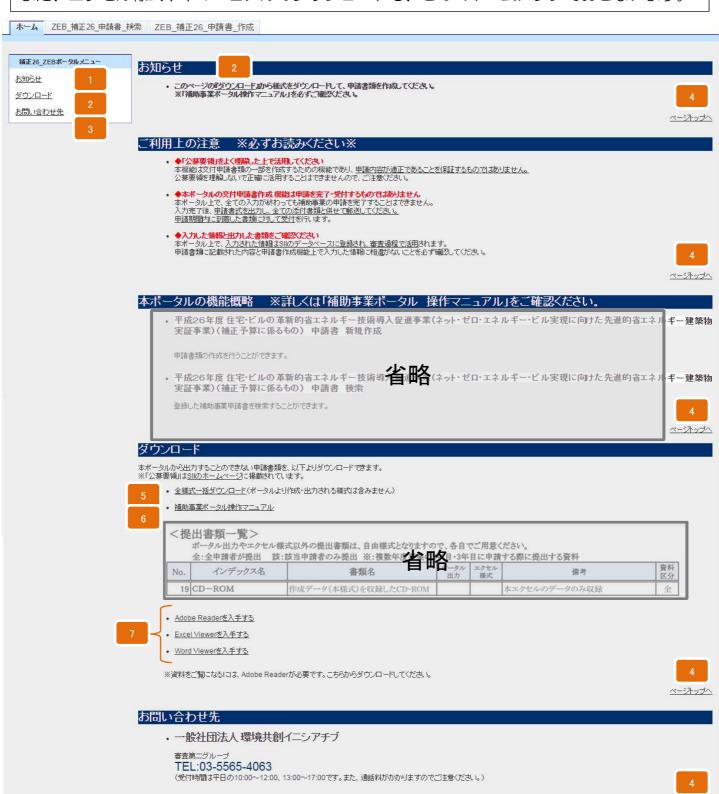
申請者名*	※28文字以内で入力してください
代表者役職名	※12文字以内で入力してください
代表者等名*	※申請書を出力後、捺印される方のお名前を入力してください
郵便番号*	郵便番号 ※ハイフン(-)は入力しないでください

申請情報および事業計画の入力

<ホーム>(エクセル様式ー括ダウンロード)

補助事業ポータルの<ホーム>には、本事業に関するSIIからのお知らせや注意事項などが表示されます。内容は随時更新されるので、ご確認ください。

また、エクセル様式や本マニュアルのダウンロードも、この<ホーム>タブでおこないます。



ページトップへ

- ページ内「お知らせ」に移動します。
- ページ内「ダウンロード」に移動します。
- ページ内「お問い合わせ先」に移動します。
 - ページトップ(最上段)に移動します。
 - 「エクセル様式」を一括ダウンロードします。 ※補助事業ポータルより出力する様式は含みません。 ※各自で用意する自由書式の書類は含みません。
- 本「補助事業ポータル 操作マニュアル」をダウンロードします。
- 「エクセル様式」や「補助事業ポータル 操作マニュアル」を閲覧する際に必要なソフトウェアを ダウンロードできます。(Microsoftのサイトを開きます。) 必要に応じてご利用ください。

<ZEB_補正26_申請書_作成>申請情報の登録(初回ログイン時のみ)

補助事業ポータルの<ZEB_補正26_申請書_作成>タブで、新規の補助事業概要等を登録します。

また、申請書類のPDF出力・印刷(→p.38)も、ここでおこないます。

初めてログインする際に、担当者(ポータル入力者)等の情報を登録します。 ここでいう担当者(ポータル入力者)とは、実際に補助事業ポータルの入力を主だって おこなう方を指します。従って、補助事業に申請する代表者である必要はありません。

なお、ここで入力した担当者情報は、申請者情報の入力(→p.25)で上書きされます。



ネット・ゼロ・エネルギー・ビル実現に向けた先進的 省エネルギー建築物実証事業

ログアウト

大为画面		当的省工ネルギー建築物実証事業		
		6 確認		
入力必須項目です。 諸情報				
	1 補助事業名称			
	2 担当者会社名			
管理情報	3 担当者氏名 フリガナ	氏 ※全角カナで入力してください	3 名	
	4 担当者氏名*	£.	名	
	5 担当者電話番号	※ハイフン(-)は入力しないで	Chicho (

Sustainable open Innovation Initiative

- 補助事業の名称*を入力します。 ※概ね25文字以内、簡潔で分かりやすい表現を入力します。(40文字以内) (記入例)〇〇〇株式会社 東京事務所ビルZEB化事業 「〇〇新築工事」「(仮称)〇〇」等の表現では申請できません。 ESCO事業の場合はどこかに必ずESCOと入れます。
- 担当者(ポータル入力者)の会社名*を入力します。 ※会社名は「㈱」のような略称ではなく、「株式会社」と入力します。
- 担当者(ポータル入力者)氏名のフリガナ*(全角カナ)を入力します。
- 担当者(ポータル入力者)氏名*を入力します。 4 ※変換できない旧字体や異字体は、略字もしくはひらがなで入力します。
- 電話番号、もしくは携帯電話番号*(半角数字、ハイフン(-)なし)を入力します。 ※市外局番から入力します。 ※SIIから連絡を差し上げた際に連絡のとれる番号を入力します。
- 入力内容を確認・保存し、次の画面へ進みます。 ※入力ミスや、未入力箇所等がある場合はエラーが表示されます。(→p.11) 指示に従って操作を完了します。

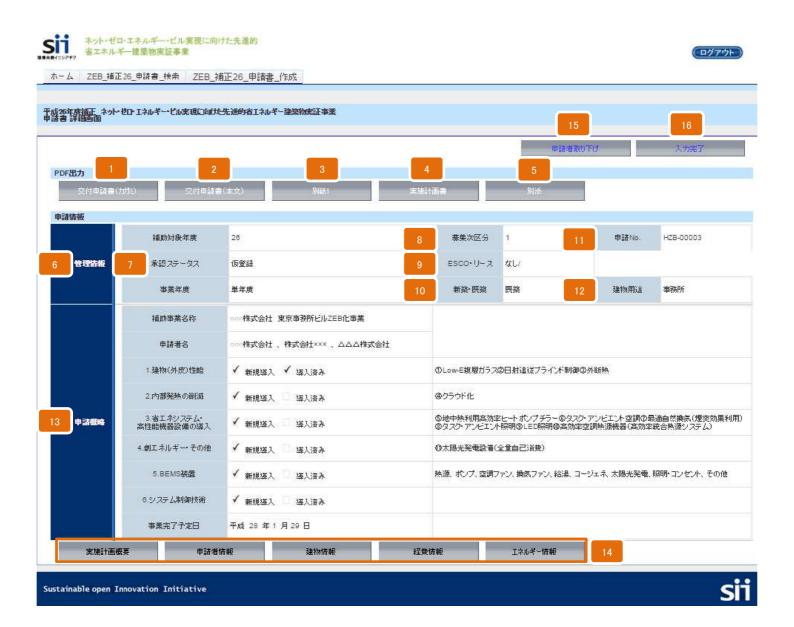
申請情報 詳細画面(各申請書の表示)

<ZEB_補正26_申請書_検索>タブで該当する補助事業を選択すると申請書 詳細画面へ 移動し、入力済みのデータを表示し確認することができます。

入力完了(確定)および取り下げも、この申請書 詳細画面からおこないます。 但し、一度入力完了(確定)すると、その後は内容の変更が一切できません。(→p.38) また、一度取り下げた内容は再度申請・入力・修正等できませんのでご注意ください。

必須項目を入力し保存すると、各書類名が赤から黒になり、印刷に適したPDFというフォーマットで出力・印刷(→p.38)ができるようになります。

書類名が黒文字になってからも、ボタンをクリックしデータの編集・追記ができます。 なお、入力完了(確定)する前にも仮のPDFを出力・印刷することができますが、これをファ イリングして申請に使用することはできません。



字は 平成26年度 住宅・ビルの革新的省エネルギー技術導入促進事業費補助金(ネット・ゼロ・エネルギー・ビル実現に向けた先進的省エネルギー建築物実証事業)(補正予算に係るもの)

- 交付申請書(カガミ)をPDF出力します。(→p.38) ※実施計画概要(→p.19)、申請者情報(→p.25)の入力項目が反映されます。
- 交付申請書(本文)をPDF出力します。(→p.38) ※実施計画概要(→p.19)、建物情報(→p.27)、経費情報(所要資金計画)(→p.31)、エネルギー情報 (→p.33)の入力項目が反映されます。
- 交付申請書(別紙1)をPDF出力します。(→p.38) ※経費情報(所要資金計画)(→p.31)の入力項目が反映されます。
- 実施計画書1. ~6. (1)、実施計画書8、実施計画書11-2. をPDF出力します。(→p.38) ※実施計画概要(→p.19)、申請者情報(→p.25)、建物情報(→p.27)、経費情報(所要資金計画)(→p.31)、 エネルギー情報(→p.33)の入力項目が反映されます。
- 省エネルギー計算書(別添3)をPDF出力します。(→p.38)※エネルギー情報(→p.33)に入力した内容が自動的に反映されます。
- 管理情報を表示します。 6 ※実施計画概要(→p.19)に入力した内容が自動的に反映されます。
- 現在のステータス(進捗状況)を表示します。 ※[入力完了]をクリックするまでは仮登録と表示されます。
 - 募集次区分(1次公募は1、2次公募は2)を表示します。
- 申請体制を表示します。 ※実施計画概要(→p.19)に入力した内容が自動的に反映されます。 【なし/ESCO/リース/割賦/ESCO・ESCO/ESCO・リース/ESCO・割賦/リース・リース/割賦・割賦】
- 工事種別を表示します。
 ※建物情報(→p.27)に入力した内容が自動的に反映されます。
 【新築/既築/増築/改築/増改築】
- 入力案件に対してのSII管理申請No.を表示します。 ※SII管理番号が自動的に付番・反映されます。
- 建物用途を表示します。 ※建物情報(→p.27)に入力した内容が自動的に反映されます。

【事務所/電算/官公庁/複合施設/デパート/スーパーマーケット/その他物販/コンビニ/家電量販店/郊外型大型店舗/ホームセンター/飲食店/食堂/喫茶店/キャバレー/ホテル・旅館/病院/老人ホーム/障がい者福祉ホーム/幼稚園・保育園/小・中学校/高校/大学・専門学校/研究施設/図書館/博物館/体育館/公会堂/集会場/ボーリング場/劇場・ホール/アスレチック場/スケート場/浴場施設/競馬場・競輪場/社寺/展示施設/スポーツ施設/映画館/カラオケボックス/ぱちんこ屋/集合住宅/寮/寄宿舎/その他(自由入力)】

- 申請概略を表示します。 ※実施計画概要(→p.19)に入力した内容が自動的に反映されます。
- 各項目入力画面へ進みます。 ※実施計画概要(→p.19)、申請者情報(→p.25)、建物情報(→p.27)、経費情報(所要資金計画)(→p.31)、 エネルギー情報(→p.33)の入力ができます。必ず全ての項目を入力します。
- 申請内容(入力内容)を取下げます。 15 ※一度取下げた内容は閲覧のみ可能です。再度申請・入力・修正等できませんのでご注意ください。
- 入力を完了(確定)します。 ※入力完了(確定)すると正式な書類が出力できるようになります。(→p.38) ※一度入力完了(確定)したものは修正できませんのでご注意ください。 万が一、修正が必要な場合はSIIへご連絡ください。(SII連絡先→p.7)

実施計画概要 入力画面(1)

申請書 詳細画面(→p.17)で[実施計画概要]をクリックすると、実施計画概要のデータを入力することができます。

ここで入力する内容はエクセル様式の実施計画書6.(2)~(4)と必ず一致させます。

必須項目を入力し保存すると、申請書 詳細画面 $(\rightarrow p.17)$ の書類名が赤から黒になり、PDF出力・印刷 $(\rightarrow p.38)$ ができるようになります。

書類名が黒文字になってからも、ボタンをクリックしデータの編集・追記ができます。



ネット・ゼロ・エネルギー・ビル実現に向けた先進的 省エネルギー建築物実証事業





字 平成26年度 住宅・ビルの革新的省エネルギー技術導入促進事業費補助金(ネット・ゼロ・エネルギー・ビル実現に向けた先進的省エネルギー建築物実証事業)(補正予算に係るもの)

- 申請日*を入力します。 [今日]をクリックすると入力作業当日の日付を表示します。 ※申請日は必ず公募期間(→p.41)内の日付とします。
- 申請者の文書番号を入力します。
 ※事業者自身が書類管理の目的で発行する書類番号があれば入力します。
 複数の補助事業を申請する場合は、必ず入力します。
- 補助事業名称*を入力します。 概ね25文字以内、簡潔で分かりやすい表現を入力します。(40文字以内) (記入例)〇〇〇株式会社 東京事務所ビルZEB化事業 「〇〇新築工事」「(仮称)〇〇」等の表現では申請できません。 ESCO事業の場合はどこかに必ずESCOと入れます。
 - 補助事業の目的および内容を入力します。(147文字以内かつ3行以内)
 - ESCO・リース等の有無にチェックします。(複数選択可) 【なし/ESCO/リース/割賦/ESP/自治体プロポーザル/その他】 ※「その他」にチェックした場合は、自由入力欄に内容を入力します。(15文字以内)
 - 事業年度*を選択します。 6 【単年度事業/2年度事業1年目/3年度事業1年目】
 - 補助率*【1/2、2/3】を選択します。
 - 導入済みの項目、または新規に導入する項目にチェックします。(一部*) ※「1. 建物(外皮)性能」「5. BEMS装置」の導入は必須です。
 - 9 「実施計画概要 詳細画面」に戻ります。
 - 入力内容を一時的に保存します。
 - 入力内容を保存し、「実施計画概要 詳細画面」に戻ります。 ※さらに[戻る]をクリックすると、「申請書 詳細画面(→p.17)」に戻ります。

実施計画概要 入力画面(2)



導入するシステム制御技術*にチェックし、省エネシステム名に通し番号を付け入力します。 ここで入力する内容はエクセル様式の実施計画書6.(2)と必ず一致させます。

※導入しない項目は空欄のままにします。

(記入例)	
-------	--

- ☑①設備間統合システム
- ①空調:照明優先度選択制御
- □②設備と利用者間統合システム
- ☑3負荷コントロール
- ②冷凍機最高効率運転
- □ ④ 建物間統合制御システム

☑⑤チューニングなど運用時への展開

③熱源機の送水温度最適化

導入する設備区分*にチェックします。(複数選択可) 【空調/換気/照明/給湯/冷凍・冷蔵/その他】

ここで入力する内容はエクセル様式の実施計画書6.(3)と必ず一致させます。

3

2

導入する設備区分(一部*)について、省エネシステム名に通し番号を付け入力します。 ここで入力する内容はエクセル様式の実施計画書6.(3)と必ず一致させます。

※導入しない項目は空欄のままにします。

※ZEBの省エネ技術以外や補助対象外の省エネシステムも必ず記載します。 (記入例)

1.建物(外皮)性能*

①Low-E複層ガラス②日射追従型ブラインド制御 ③外断熱

2.内部発熱

④クラウド化

3.省エネシステム・高性能機器設備の導入

⑤地中熱利用高効率ヒートポンプチラー⑥タスク・アンビエント空調⑦最適自然換気(煙突効果利用)⑧タスク・アンビエント照明⑨LED照明⑩高効率空調熱源機器(高効率統合熱源システム)

※設備区分ごとに文字・行数制限がある ため、箇条書きを改行せずそのまま 入力します。

4.創エネルギー・その他

⑪太陽光発電設備

実施計画概要 入力画面(3)



字は 平成26年度 住宅・ビルの革新的省エネルギー技術導入促進事業費補助金(ネット・ゼロ・エネルギー・ビル実現に向けた先進的省エネルギー建築物実証事業)(補正予算に係るもの)



申請者情報 入力画面

申請書 詳細画面(→p.17) で [申請者情報] をクリックすると、申請者情報のデータを入力することができます。

必須項目を入力し保存すると、申請書 詳細画面 (→p.17) の書類名が赤から黒になり、PDF出力・印刷 (→p.38) ができるようになります。

書類名が黒文字になってからも、ボタンをクリックしデータの編集・追記ができます。



平成26年度 住宅・ビルの革新的省エネルギー技術導入促進事業費補助金(ネット・ゼロ・ エネルギー・ビル実現に向けた先進的省エネルギー建築物実証事業)(補正予算に係るもの)

- 申請者名(代表申請者の会社名)*、代表者役職名、代表者名*を入力します。(28文字以内) ※会社名は「㈱」のような略称ではなく、「株式会社」と入力します。
 - ※事業者登記簿と一致した名称で入力します。
 - ※変換できない旧字体や異字体は、略字もしくはひらがなで入力します。
- 郵便番号*(半角数字、ハイフン(-)なし)を入力します。(12文字以内) 2 ※入力後に[郵便番号]をクリックすると自動的に都道府県・市町村・丁目番地を表示します。
- 自動表示された住所*を確認し、丁目以降*を入力します。

※事業者登記簿と一致した住所を入力します。

事業者登記簿の表記が〇〇町一丁目2番3号なら、その通りに記載し、〇〇町1-2-3とはしません。 ※自動表示された住所が事業者登記簿の住所と異なる場合は、入力して修正します。

- ※都·道·府·県まで入力します。 ×:東京 ○:東京都
- 直近の事業実績*を入力します。 ※決算報告書や個人の方は確定申告の写し等と一致する金額を入力します。
- 申請会社内の担当者の住所が代表者と同じ場合は、「上記と同じ〕をクリックすると、内容をコピー 5 できます。

※担当者は原則自社担当者とします。

- ※コピーできるのは住所に関するデータ(郵便番号、都道府県、市区町村、丁目・番地、建物名・部屋番号)です。
- 申請会社内の担当者について(一部*)入力します。 ※会社名は「㈱」のような略称ではなく、「株式会社」と入力します。
- 郵便番号*(半角数字、ハイフン(-)なし)を入力します。 ※入力後に[郵便番号]をクリックすると自動的に都道府県・市町村・丁目番地を表示します。
- 自動表示された住所*を確認し、丁目以降*を入力します。 8 ※郵便物の届く住所にします。実際の住所と異なる場合は、入力して修正します。 ※都·道·府·県まで入力します。 ×:東京 ○:東京都
- 業務で使用している電話番号*、携帯電話番号、FAX番号(半角数字、ハイフン(-)なし)を入力します。 9 ※市外局番から入力します。

※「電話番号」に入力した番号で不在にすることが多い場合、「携帯電話」を必ず入力します。

- ※SIIから重要な案内を送付することがあるため、FAX番号は必ず記入します。
- Eメールアドレス*(半角英数字・半角記号)を入力します。 ※携帯電話のメールアドレスは登録しないでください。
- 共同申請がいて、当該補助事業の代表申請者である場合、チェックします。 11 ※共同申請者がいない場合は不要です。
- 共同申請者がいる場合、[申請者追加]をクリックすると申請者2の入力項目を表示します。 12 ※共同申請者がいない場合は不要です。

※申請者は合計3者まで登録可能です。

- ※削除したい申請者情報がある場合は、[削除する場合は…]にチェックを入れ「保存」すると削除されます。
- 「申請者情報 詳細画面」に戻ります。 13
- 入力内容を一時的に保存します。 14
- 入力内容を保存し、「申請者情報 詳細画面」に戻ります。 ※さらに[戻る]をクリックすると、「申請書 詳細画面(→p.17)」に戻ります。

建物情報 入力画面

申請書 詳細画面(→p.17)で[建物情報]をクリックすると、建物情報のデータを入力することができます。

必須項目を入力し保存すると、申請書 詳細画面 (→p.17) の書類名が赤から黒になり、PDF出力・印刷 (→p.38) ができるようになります。

書類名が黒文字になってからも、ボタンをクリックしデータの編集・追記ができます。



字による マ成26年度 住宅・ビルの革新的省エネルギー技術導入促進事業費補助金(ネット・ゼロ・ エネルギー・ビル実現に向けた先進的省エネルギー建築物実証事業)(補正予算に係るもの)

- 建物名称*を入力します。(31文字以内)
- 当該事業の建物について、郵便番号*(半角数字、ハイフン(-)なし)を入力します。 ※入力後に[郵便番号]をクリックすると自動的に都道府県・市町村・丁目番地を表示します。
- 当該事業の建物について、自動表示された住所*を確認し、丁目以降*を入力します。
 ※新築の場合は建設予定地の地番でも構いません。既築の場合は、必ず郵便の届く住所表記にします。
 ※自動表示された住所が実際の住所と異なる場合は、入力して修正します。
 ※都・道・府・県まで入力します。 ×:東京 〇:東京都
- 工事種別*【新築/既築/増築/改築/増改築】を選択します。
- 建物の用途*を下記より選択します。なお、用途(大分類)は、用途*を選択すると自動表示されます。 【事務所/電算/官公庁/複合施設/デパート/スーパーマーケット/その他物販/コンビニ/家電量販店/郊外型 大型店舗/ホームセンター/飲食店/食堂/喫茶店/キャバレー/ホテル・旅館/病院/老人ホーム/障がい者福祉 ホーム/幼稚園・保育園/小・中学校/高校/大学・専門学校/研究施設/図書館/博物館/体育館/公会堂/集会 場/ボーリング場/劇場・ホール/アスレチック場/スケート場/浴場施設/競馬場・競輪場/社寺/展示施設/ス ポーツ施設/映画館/カラオケボックス/ぱちんこ屋/集合住宅/寮/寄宿舎/その他(自由入力)】 ※上記リストにない場合は、【その他】を選択し、15文字以内で入力します。
 - 階数(半角数字)を入力します。 ※地上階数は入力必須です。
- 延床面積(申請建物の合計総面積)*、建築面積(半角数字)*を入力します。 ※単位(㎡)は入力しません。
 - ※既築の申請者は、必ず登記簿と一致させます。
 - ※新築の申請者は確認申請書に記載されている面積と一致させます。
- 竣工年月(西暦、半角数字)を入力します。 ※既築の場合は建物竣工時の年月を入力します。(必須) ※新築の場合は、竣工予定年月を入力します。
- 築年数(半角数字)を入力します。
- 構造【 鉄骨鉄筋コンクリート(SRC)造/鉄骨(S)造/鉄筋コンクリート(RC)造/その他 】を選択します。 ※上記リストにない場合は、【その他】を選択し、6文字以内で入力します。
- [最寄り駅検索]をクリックすると「都道府県」等で入力された住所の最寄駅を表示します。 最寄駅からの交通手段および所要時間を追記します。(93文字以内かつ3行以内) ※最寄駅が表示されない場合は、路線名・最寄駅名・最寄駅からの交通手段と時間を入力します。 (記入例)JR山手線東京駅/都営バス東京駅八重洲口乗車、有楽町駅前下車徒歩3分
- CASBEEの評価【なし/ S評価/A評価/B+評価/B-評価/C評価/取得予定】を選択します。
- 電力会社管区(電気を購入している電力会社)を下記より選択します。 【北海道電力/東北電力/東京電力/中部電力/北陸電力/関西電力/中国電力/四国電力/九州電力/沖縄電力/その他新電力等】
- 契約電力(半角数字)を入力します。
- エネルギー指定区分【なし/第一種エネルギー管理指定工場/第二種エネルギー管理指定工場】を 選択します。
- 「建物概要 詳細画面」に戻ります。
 - 入力内容を一時的に保存します。
- 入力内容を保存し、「建物概要 詳細画面」に戻ります。 ※さらに[戻る]をクリックすると、「申請書 詳細画面(→p.17)」に戻ります。

経費情報(所要資金計画)の表示

申請書 詳細画面(→p.17)で[経費情報]をクリックするとデータ入力の有無にかかわらず、 最初に所要資金計画 詳細画面を表示します。

経費情報(所要資金計画)のデータを入力するには、ここで [費用明細を登録・編集する] を クリックします。



補助率【1/2、2/3】を表示します。 補助事業に要する経費を、「経費情報(所要資金計画)」(→p.31)に入力した内容より表示(自動計算) 2 します。 ※修正が必要な場合は、[費用明細を登録・編集する]をクリックします。 補助対象経費を「経費情報(所要資金計画)」(→p.31)に入力した内容より表示(自動計算)します。 ※修正が必要な場合は、[費用明細を登録・編集する]をクリックします。 補助対象外経費を「経費情報(所要資金計画)」(→p.31)に入力した内容より表示(自動計算)します。 4 ※修正が必要な場合は、[費用明細を登録・編集する]をクリックします。 蓄電池が占める割合(%)を「経費情報(所要資金計画)」(→p.31)に入力した内容より表示(自動計 算)します。 ※修正が必要な場合は、[費用明細を登録・編集する]をクリックします。 補助事業経費合計の床面積割合(円/㎡)を「経費情報(所要資金計画)」(→p.31)に入力した内容より 6 表示(自動計算)します。 ※「建物情報」(→p.27)で入力した床面積を使用します。「建物情報」が未入力の場合は表示しません。 ※修正が必要な場合は、「費用明細を登録・編集する]をクリックします。 それぞれの合計金額を「経費情報(所要資金計画)」(→p.31)に入力した内容より表示(自動計算)し ます。 「申請書 詳細画面(→p.17)」に戻ります。

経費情報(所要資金計画)のデータの入力画面へ進みます。(→p.31)

経費情報(所要資金計画) 入力画面

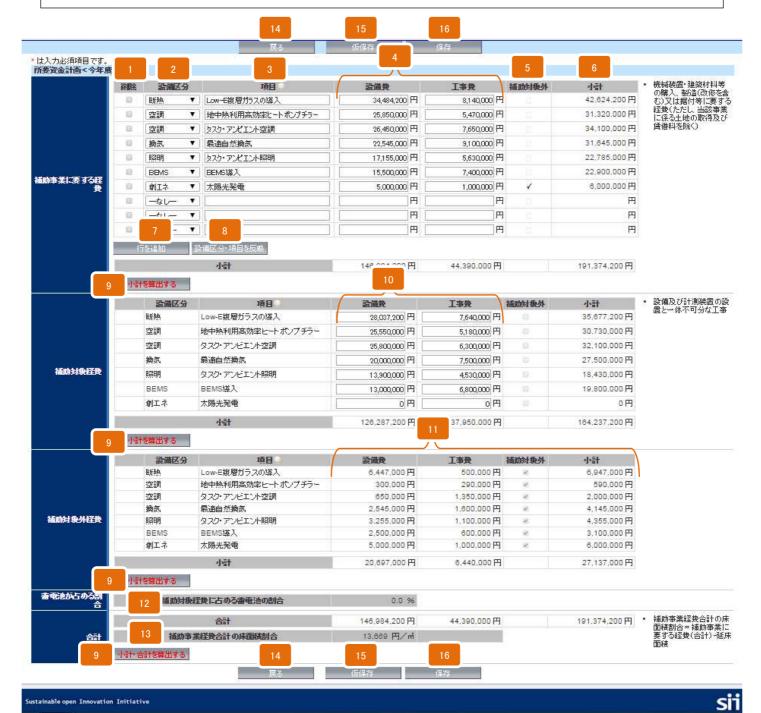
経費情報を入力するには、申請書 詳細画面(→p.17) で [経費情報] をクリックし [費用明細の登録・編集] をクリックします。(→p.29)

まず「補助事業に要する経費」にデータを入力し、「補助対象経費」、「補助対象外経費」にデータを反映、入力します。

ここで入力する内容は添付書類の「予算書」や「見積書」等と必ず一致させます。

必須項目を入力し保存すると、申請書 詳細画面(\rightarrow p.17)の書類名が赤から黒になり、PDF出力・印刷(\rightarrow p.38)ができるようになります。

書類名が黒文字になってからも、ボタンをクリックしデータの編集・追記ができます。



字による マ成26年度 住宅・ビルの革新的省エネルギー技術導入促進事業費補助金(ネット・ゼロ・ エネルギー・ビル実現に向けた先進的省エネルギー建築物実証事業)(補正予算に係るもの)

- 削除したい行にチェックを入れ「保存」をクリックすると、行を削除します。 補助事業に要する経費を設備区分ごとに選択します。 ※実施計画概要の入力項目【断熱/空調/換気/照明/給湯/コージェネ/電源/冷蔵・冷凍/創エネ /BEMS/蓄電池/その他】(→p.19)と一致させます。 補助事業に要する経費について、導入するシステム名称を入力します。 (記入例)高効率照明器具導入、高効率空調機器導入、断熱材購入 ※「エクセル様式」の「実施計画書4.」および添付書類の「予算書」等と一致させます。 補助事業に要する経費について、導入するシステムごとに設備費・工事費を入力します。 ※添付書類の「予算書」等と一致させます。 導入するシステムの費用が全額補助対象外である場合チェックします。 ここにチェックした項目は補助事業対象外経費の欄に表示されます。 ※添付書類の「予算書」等と一致させます。 ※ここにチェックすると、「補助対象経費」で金額を入力しても「0」と表示されます。 補助事業に要する経費について、導入するシステムごとの小計を表示(自動計算)します。 補助事業に要する経費を入力する行を追加します。 ※多めに枠を追加し、未入力のまま保存した場合は、保存時に空欄の行が削除されます。 入力した設備区分・項目を、補助事業対象経費、補助事業対象外経費の各欄に反映します。 8 パートごとの小計・合計を表示(自動計算)します。 9 補助事業対象経費(補助事業に要する経費のうち、補助対象となる項目)の設備費・工事費 10 を入力します。 補助事業対象外経費(補助事業に要する経費のうち、補助対象とならない項目)の設備費・ 工事費・補助対象外チェック、小計を表示(自動計算)します。 補助対象経費に蓄電池が占める割合を表示(自動計算)します。 12 ※設備区分で「蓄電池」を選択した場合、補助対象経費の合計における、蓄電池の補助対象経費の 割合を自動計算します。 補助事業経費合計の床面積割合(平米単価)を表示(自動計算)します。 13 ※(補助事業経費合計の床面積割合)=(補助事業に要する経費(合計))/(延床面積)
 - 「所要資金計画 詳細画面」に戻ります。
 - 入力内容を一時的に保存します。
 - 入力内容を保存し、「所要資金計画<全体> 詳細画面」に戻ります。 ※さらに[戻る]をクリックすると、「申請書 詳細画面(→p.17)」に戻ります。

※「建物情報」(→p.27)で入力した床面積をもとに自動計算します。

「建物情報」が未入力の場合は表示されません。

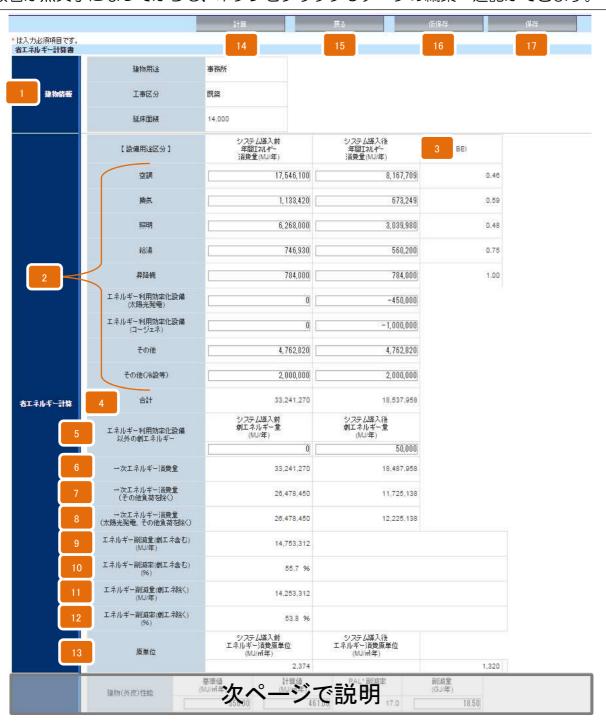
エネルギー情報 入力画面(1)

申請書 詳細画面(→p.17)で[エネルギー情報]をクリックすると、エネルギー情報のデータを入力することができます。

先に「建物情報」(→p.27)を入力してから「エネルギー情報」を入力します。 ここで入力する内容は、エクセル様式の「省エネルギー計算書 根拠資料」と必ず一致 させます。

必須項目を入力し保存すると、申請書 詳細画面 $(\rightarrow p.17)$ の書類名が赤から黒になり、PDF出力・印刷 $(\rightarrow p.38)$ ができるようになります。

書類名が黒文字になってからも、ボタンをクリックしデータの編集・追記ができます。



字 マ成26年度 住宅・ビルの革新的省エネルギー技術導入促進事業費補助金(ネット・ゼロ・エネルギー・ビル実現に向けた先進的省エネルギー建築物実証事業)(補正予算に係るもの)

- 「建物情報」(→p.27)に入力した内容を表示します。 ※[建物情報]を後から入力する場合、保存したエネルギー情報が削除される場合があります。 必ず[建物情報]を先に入力します。
- 設備用途区分ごとに、システム導入前の標準年間一次エネルギー消費量、導入後の年間一次エネルギー 消費量(MJ/年)(半角数字)を入力します。 ※エネルギー利用効率化設備(太陽光発電/コージェネ)の削減量はマイナスの値を入力します。
- BEI(Building Energy Index)を表示(自動計算)します。
- システム導入前の標準年間一次エネルギー消費量、導入後の年間一次エネルギー消費量(MJ/年)の合計 を表示(自動計算)します。
- エネルギー利用効率化設備以外の総エネルギーについて、システム導入前後の創エネルギー量(MJ/年) (半角数字、プラスの値)を入力します。
- 一次エネルギー消費量(MJ/年)を表示(自動計算)します。
- 一次エネルギー消費量(その他負荷を除く)(MJ/年)を表示(自動計算)します。
- 一次エネルギー消費量(太陽光発電、その他負荷を除く)(MJ/年)を表示(自動計算)します。
- エネルギー削減量(創エネ含む)(MJ/年)を表示(自動計算)します。
- エネルギー削減率(創エネ含む)(%)を表示(自動計算)します。
- エネルギー削減量(創エネ除く)(MJ/年)を表示(自動計算)します。
- エネルギー削減率(創エネ除く)(%)を表示(自動計算)します。
- システム導入前後のエネルギー消費原単位(MJ/m²年)を表示(自動計算)します。 ※「建物情報」(→p.27)に入力した床面積をもとに自動計算します。 ※「建物情報」が未入力の場合は表示されません。
 - 合計や削減率等を表示(自動計算)します。
- 「エネルギー情報 詳細画面」に戻ります。
- 入力内容を一時的に保存します。
- 入力内容を保存し、「エネルギー情報 詳細画面」に戻ります。 ※さらに[戻る]をクリックすると、「申請書 詳細画面(→p.17)」に戻ります。

エネルギー情報 入力画面(2)



Sustainable open Innovation Initiative



字によります。 平成26年度 住宅・ビルの革新的省エネルギー技術導入促進事業費補助金(ネット・ゼロ・エネルギー・ビル実現に向けた先進的省エネルギー建築物実証事業)(補正予算に係るもの)

- 建物(外皮)性能に関するPAL*の基準値(MJ/m4年)(半角数字)を入力します。 建物(外皮)性能に関するPAL*の計算値(MJ/㎡年)(半角数字)を入力します。 建物(外皮)性能に関するPAL*の削減率を表示(自動計算)します。 建物(外皮)性能に関する削減量(MJ/年)を入力します。 内部発熱に関する基準値(W/m³)(半角数字)を入力します。 内部発熱に関する計算値(W/m²)(半角数字)を入力します。 6 内部発熱に関する削減率(%)を表示(自動計算)します。 内部発熱に関する削減量(MJ/年)(半角数字)を入力します。 8 太陽光発電以外の創エネルギーを【風力発電/地熱発電/その他】より選択します。 ※リストにない創工ネ設備や3つ以上創工ネ設備を導入する場合は、その他を選択し自由入力欄に 「風力・地熱」等と入力します。(10文字以内) 創エネルギーの利用方法を【自己消費/全量売電/系統連系】より選択します。 10 創エネルギーの出力/容量(kW)(半角数字)を入力します。 11 創エネルギー発電量(自己消費)(MJ)(半角数字)を入力します。 12 創エネルギー発電量(売電量/系統連系量)(MJ)(半角数字)を入力します。 13 PV面積(太陽光発電パネルの設置面積)(m)(半角数字)を入力します。 14 蓄電池の種類を【リチウムイオン蓄電池/鉛蓄電池/その他】より選択します。 15 ※リストにない場合は、【その他】を選択し自由入力欄に入力します。(10文字以内)
 - 蓄電池の容量(kW)(半角数字)を入力します。
 - 合計や削減率等を表示(自動計算)をします。
 - 「エネルギー情報 詳細画面」に戻ります。
 - 入力内容を一時的に保存します。
 - 入力内容を保存し、「エネルギー情報 詳細画面」に戻ります。 ※さらに[戻る]をクリックすると、「申請書 詳細画面(→p.17)」に戻ります。

cii

入力完了(確定)、PDF作成・出力、入力途中での仮印刷

全てのデータを入力したら、内容をよく確認し[入力完了]をクリックします。 各申請書をPDF形式で出力できるようになるので、これを印刷し、交付申請書 (カガミ) に押印します。

また、入力完了(確定)せずに仮PDF出力をし、データが正しく入力されたか 確認することもできます。仮印刷したものを見直し、修正してください。 (→p.39)

入力完了(確定) 1

全ての入力を終えたら、内容をよく確認し、「申請書 詳細画面」の[入力完了]をクリックします。 ※一度入力完了(確定)したものは修正できませんのでご注意ください。 万が一、加筆・修正の必要が生じた場合はSIIへご連絡ください。(SII連絡先→p.7)

PDF出力·印刷·押印 2

入力完了(確定)後、「申請書 詳細画面」(→p.17)上段の各書類名をクリックすると、各書類を印刷に適した PDFという形式で出力します。(→p.17)

Sii ネットゼロ エネルギービル実現に向けた先達的	(ログアウト)	
平成26年度補正 ネット・ゼロ・エネルギービル実現に向けた先進的省エネルギー建築物実証事業 申請書 詳細画面		
	申請者取り下げ 入力完了	
交付申請者(加沙) 交付申請者(本文) 別級1 実施計画者 別添		

申請書類をファイリングして提出する際は、必ず入力完了(確定)したものをPDF出力、印刷します。 印刷した書類が揃っていることを確認し、交付申請書(カガミ)に届け出印を押印します。

X 補助事業ポータルから出力できる申請書類

補助事業ポータルから出力できる申請書類は以下の通りです。

「交付申請書(カガミ)」

「実施計画書8.」 「交付申請書(本文)」 「実施計画書11-2.」

「交付申請書(別紙1)」

「省エネルギー計算書(別添3)」

「実施計画書1.」~「実施計画書6.(1)」

X 入力完了(確定)せずに仮PDF出力をする

入力完了(確定)する前にも同様の手順でPDF 出力・印刷することができます。(→p.17) 作成段階の書類のPDFを作成・出力し、完成イメージを 確認することができますが、ここで印刷した仮のPDFを ファイリングして申請することはできません。

※仮印刷の段階で、データを正しく入力したか、 誤字脱字がないか、文字が重なっていないか、 枠からはみ出していないか等を確認します。 一度入力完了(確定)したものは修正ができません。





補助事業ポータルから出力する申請書類を修正するには

補助事業ポータルの書類は、各入力画面のデータを集約し作られています。 入力完了(確定)前に仮PDF出力をし(→p.38)、修正すべき箇所や 追加すべき箇所があれば、それぞれのデータ入力画面へ戻り修正をします。

・実施計画概要 (→p.19)・建物情報 (→p.27)

申請者情報経費情報(所要答案計画)

(→p.25)

• 経費情報(所要資金計画)(→p.31)

エネルギー情報 (→p.33)

「交付申請書(カガミ)」を修正するには

ここを修正するには	この入力画面へ戻る
番号	実施計画概要
申請日	実施計画概要
申請者住所	申請者情報
申請者名称	申請者情報
申請者代表者等名	申請者情報

「交付申請書(本文)」を修正するには

ここを修正するには	この入力画面へ戻る
1. 補助事業の名称	実施計画概要
2. 補助事業の目的及び内容	経費情報(所要資金計画)
4. 補助金交付申請額	実施計画概要
6. 補助事業の開始および完了予定	実施計画概要

「交付申請書(別紙1)」を修正するには

ここを修正するには	この入力画面へ戻る
補助率(参考値)	実施計画概要
それ以外	経費情報(所要資金計画)

「実施計画書1.申請者概要」を修正するには

ここを修正するには	この入力画面へ戻る
工事区分	建物情報
事業期間区分	実施計画概要
補助事業名	申請者情報
補助事業者名	申請者情報
事業期間(交付決定日~)	実施計画概要
ESCO/リース等	申請者情報
代表担当者名	申請者情報
所属	申請者情報
TEL	申請者情報
Eメール	申請者情報

字 平成26年度 住宅・ビルの革新的省エネルギー技術導入促進事業費補助金(ネット・ゼロ・エネルギー・ビル実現に向けた先進的省エネルギー建築物実証事業)(補正予算に係るもの)

「実施計画書2. 建物概要」を修正するには

ここを修正するには	この入力画面へ戻る
全てのデータ	建物情報

「実施計画書3. 事業実施に関する事項」を修正するには

ここを修正するには	この入力画面へ戻る
全てのデータ	実施計画概要

「実施計画書4. 補助事業に関する配分額(単位:円)」を修正するには

ここを修正するには	この入力画面へ戻る 実施計画概要			
補助率(参考値)	実施計画概要			
それ以外	経費情報(所要資金計画)			

「実施計画書5. 導入効果」を修正するには

ここを修正するには	この入力画面へ戻る
費用対効果(円/GJ·年)	経費情報(所要資金計画)/エネルギー情報
それ以外	エネルギー情報

「実施計画書6. ZEBの省エネ技術(1)BEMS装置」を修正するには

ここを修正するには	この入力画面へ戻る
全てのデータ	実施計画概要

「実施計画書8. 申請者の詳細」を修正するには

ここを修正するには	この入力画面へ戻る
全てのデータ	申請者情報

「実施計画書11-2. 概略予算書」を修正するには

ここを修正するには	この入力画面へ戻る
全てのデータ	経費情報(所要資金計画)

「省エネルギー計算書(別添3)」を修正するには

ここを修正するには	この入力画面へ戻る
全てのデータ	エネルギー情報

申請書類の提出

補助事業ポータルから印刷した申請書類のチェックをしたら、その他の申請書類と併せファイリングをし、SIIに郵送で提出をし、申請は完了です。

1 申請書類のチェック

所定のチェックリストを使用し、申請書類の抜けや押印漏れ、内容の間違い等がないかをチェックします。

- ※チェックリストは、補助事業ポータル<ホーム>[全様式ー括ダウンロード]から入手できます。(→p.13)
- ※補助事業ポータルから出力した書類だけでは申請はできません。
 - 必ずエクセル様式や自由書式の書類、その他添付資料を揃えます。((参考)申請書類一覧→p.42)
- ※補助事業ポータルから出力した書類と、エクセル様式の書類は、必ず内容を一致させます。

2 ファイリング

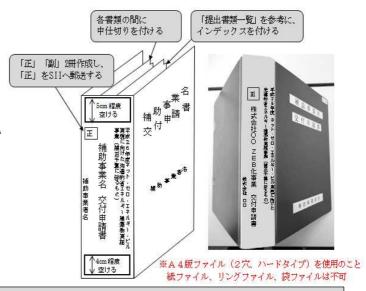
所定の方法でファイリングします。

申請書類はA4ファイル(2穴・ハードタイプのみ可) 1冊に綴じ、表紙および背表紙に事業名称および 事業者名を記載します。

※紙ファイル、リングファイル、袋ファイルは不可です。

余裕をもったファイリングをし、各書類が脱落しない よう工夫します。

書類ごとにタイトルを記したインデックス(中仕切り) を挿入し、閲覧しやすいようにまとめます。



3 提出先と公募期間

申請書類一式をファイリングしたら、郵送で提出します。

※SIIでは「申請書類が届いたか」という問い合わせへの対応はできかねますので 必ず各自で配送状況を確認できる手段で送付します。 また、申請書類の持ち込みは原則不可です。

〔提出先〕

〒104-0061

東京都中央区銀座2-16-7 恒産第3ビル 7階 一般社団法人 環境共創イニシアチブ 審査第二グループ ZEB担当宛

TEL:03-5565-4063

[公募期間]

平成27年3月23日(月)~平成27年4月21日(火)17:00(必着)

公募期間内に書類がSIIに到着し受付が済んだら、申請完了です。

(参考)申請書類一覧

申請書類の一覧です。補助事業ポータルで出力するもの、エクセル様式で出力 するもの、各自で作成・準備するものがあります。

「ポータル出力」

「エクセル様式」

補助事業ポータルで作成・出力します。 補助事業ポータルから様式をダウンロードし、作成・出力します。 補助事業ポータルや様式以外の提出書類は、自由書式なので、各自で作成・準備します。 「無印」 全:全事業者において提出が必須の項目です。 該:該当する事業者のみ提出する項目です 「資料区分」

インデックス名	書類名	ポータル 出力	ェクセル 機式	備考	資料 区 ₂
チェックシート ※	提出書類チェックシート		0		全
	提出書類内容チェックシート		0		
	カガミ	0			
	本文	0			····全
交付申請書 ※	別紙1	0			
	別紙2		0		
	別紙3		0		
	1. 申請者概要				
	2、建物概要 3、事業実施に関する事項				
	4. 補助事業に関する配分額	0			
	5. 導入効果				
	6. ZEBの省エネ技術				
	(1)BEMS装置				
	(2)システム制御技術		_		
地域計画書 ※	(3) ZEB実現 の省エ ネシステム		0		. 4
	(4)省エネシステム及びシステム制御技術数		<u></u>		
	7.システム提案概要		0	A3サイズでカラー 印刷	
	8. 申請者の詳細	0			
	9. エネルギー管理計画		0		
	10. 事業実施工程		0		
	11-1. 資金調達計画		0		
	11-2. 概略予算書	0		参考見積書を添付する	
	12. 補助事業実施体制		0		
別添 1. システム概念図 別添2	システム概念図		0	省エネシステムごとに作成しカラー印刷	:
_{例ぶる} エネルギー計量計画図	エネルギー計量計画図		0	カラー印刷	1
別添3.	省工 ネルギー計 算書	0		PAL*、一次エネルギー消费量計算書	1
省エネルギー計算書	省エネルギー計算書の根拠		0	等、必要な計算書を添付する	Ľ
会社案内	会社概要書(会社案内等)				1
事業者登記簿	事業者の登記簿謄本(原本)			個人の場合は印鑑登録証明書(原本)	1
事業実績	事業実績(決算報告書等)			個人の場合は確定申告書の写し	1
建物學記簿	建物の登記簿謄本(原本)			既築・増改築のみ	
#19) M.aL)#	確認済証の写し			新築のみ(後日、登記海謄本の原本)	<u></u>
设備設置承諾書	設備設置承諾書		0	建物所有者全員分	
	建築物所有者全員の委任状		0	区 八克 车 独 物 大笠 理 书	該
区分所有に係る書類	管理規約			区分所有建物で管理者 もしくは管理組合法人で申請	
	集会の決議				
æm	ES○ 契約書(案)			 ESCO利用での申請	Τ,
ESCO	ESO科計算書			ESCO利用での申請 	
リ ス	リー ス契約書(案)			リース等利用での申請	該
<i>- x</i>	リース科計算書			一 大会利用での単語	•
9賦	割賦契約書(案)			割賦利用での申請	Ī
519K	割賦料計算書				•
	建物案内図				Г
建物図面	建物配置図				··· ··· 全
문197년의 (11)	建物平面図				
	建物立面図	1			1
	機器表			設計図は設備工事ごとに編集(カラー印刷)	Τ
设計図	系統図	<u> </u>		 例) 空調設備・機器表・系統図・平面図	全
	平面図(機器配置図)	1		照明設備・機器表・平面図	
その他	その他事業説明に必要な書類			自治体プロポーザル決定通知書等	T
CD - RO M	作成データ(本様式)を収録したCD-R	ОМ		本エクセルのデータのみ収録	1 3

